令和７年度総合計画進行管理・政策評価一覧表

【資料３】

【政策に対する貢献度】　Ａ：想定以上の効果があったため、現状の施策方針で進めていく　Ｂ：想定通りの効果があったため、施策方針の精査を行いながら進めていく　Ｃ：想定を下回る効果であったため、施策方針の見直しを行う

基本目標	政策	施策	成果指標およびＫＰＩ（単位）	令和６年度 上段：目標値 下段：実績値	令和７年度 上段：目標値 下段：実績値	令和８年度 上段：目標値 下段：実績値	令和９年度 上段：目標値 下段：実績値	令和１０年度 上段：目標値 下段：実績値	単年度目標値に対する達成率	施策ごとの課題及び対応策	政策に対する貢献度	担当課
自然と多様な人々が共生するまち ～環境にやさしい暮らしと、多様な人が認め合い・協力し合う地域を創る～			市内の温室効果ガス削減量（t-CO_2）	68,584 64,119	74,839 71,748	81,387	87,934	94,482	95.9%			生活環境課
			「協働のまちづくりの推進」についての市民の納得度の割合（%）	― ―	―	―	―	55	―			地域づくり支援課
Ⅰ	1　豊かな自然と共生する循環型社会の推進	①豊かな自然の継承・理解の推進	「まちをきれいにする月間」実施区数（区）	67 66	67 66	67	67	67	98.5%	環境保全活動において、実績値のとおり「まちをきれいにする月間」において各区で取り組みが行われ、一定の実績があった。	C	生活環境課
		②ごみの適正処理と減量・資源化の推進	可燃ごみの排出量（ｔ）	3,514 3,567	3,445 3,526	3,436	3,427	3,418	97.7%	可燃ごみの排出量は目標値を上回ったが前年度より減少しており、全体としては、緩やかな減少傾向となっている。今後排出量が増加に転じぬよう、引き続きごみの発生抑制・減量・資源化を推進する必要がある。	B	
	2　地球温暖化対策の推進	③脱炭素社会の推進	太陽光発電設備導入件数（件）	1,466 1,473	1,509 1,507	1,544	1,579	1,614	99.9%	再生可能エネルギー導入において、一定の成果があったが、当初の見込みを上回る申請がなかったことから、工夫した広報に努める必要がある。	B	生活環境課
	3　多様性を認め合う地域づくりの推進	④人権尊重・男女共同参画の推進	人権啓発学習会、人権セミナーなどに参加して、人権課題に対して理解の深まった参加者の割合（%）	74.0 85.9	75.0 92.4	76.0	77.0	78.0	123.2%	・様々な人権課題について、間違った知識や思い込みがある人、また、無関心な人が一定数いることが課題である。正しく知り、学ぶことが大切であるため、継続した学びを行っていく。 ・男女共同参画において、性別による固定的な役割分担意識を解消することが課題であり、継続して市民の意識を醸成していく。	B	人権同和政策課
			市の審議会等の委員に占める女性委員の割合（%）	35.0 32.4	38.0 32.9	40.0	40.0	40.0	86.6%		B	
		⑤多文化共生の推進								・ホームステイ事業の応募者増加のため、事業内容の改善検討を行う。（地域づくり支援課）	C	地域づくり支援課
	4　協働による地域づくりの推進	⑥多様な主体の連携・協働による地域づくり活動の推進	「地域ビジョン」の達成のために取組んでいる事業の実施数（事業）	5 5	7 14	9	10	10	200.0%	地域ビジョンの実現のため、人的、財政的支援を継続するとともに、地域との対話による協働のまちづくりを進める。	B	地域づくり支援課
		⑦充実した市民活動のための支援								持続可能な市民活動や地域活性化につながる活動が、市民自らが考え行動するために、行政による支援を継続する。	B	
共に支え合い、健やかに暮らせるまち ～子どもから高齢者まで、健やかに自分らしく暮らし続けられるようにする～			「子育てしやすいまち」だと思う保護者の割合（%）	78.4 81.4	80.1 84.5	81.7	83.4	85.0	105.5%			子ども家庭支援課
			健康寿命（歳）　男性	81.3 80.6	81.4 80.9	81.5	81.6	81.7	99.4%			健康推進課
			健康寿命（歳）　女性	85.6 84.4	85.7 83.8	85.8	85.9	86.0	97.8%			
			要介護・要支援認定率（%）	17.4 18.0	16.1 18.2	長野県平均値以下	長野県平均値以下	長野県平均値以下	88.5%			福祉課
	1　安心して子どもを産み育て、充実した時間を過ごせる環境づくり	⑧妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援の充実	子育てが幸せ、楽しいと感じる就学前児の保護者の割合（%）	63.8	64.1	64.4	64.7	65.0	104.7%	・子どもサポートセンター関係課が連携し、妊娠から出産、子育てまで切れ目ない支援を実施している。 ・核家族化、共働き世帯の増加などにより、家庭の養育力に課題が見られます。健診・相談等の場で、子育て力が育つよう支援します。	B	健康推進課 子ども家庭支援課
		⑨子育て・子育ちを共に支える地域づくりの推進		60.6	67.1					子育て家庭やこどもの孤立を予防し、こども自身の社会性や生活習慣の形成、将来の自立に向けた力を身につける支援を実施している。	B	
		⑩より豊かな保育の実践	公立保育園における保育士の充足率（%）	100 100	100 100	100	100	100	100.0%	保育士採用の応募者が減少傾向にあり、短時間勤務の会計年度任用職員の募集を行うなど、潜在保育士の掘り起こしに努める。また、保育士の定着を図るため、休暇の充実など処遇面での改善を図る。	B	保育課

令和７年度総合計画進行管理・政策評価一覧表

【資料３】

【政策に対する貢献度】　Ａ：想定以上の効果があったため、現状の施策方針で進めていく　Ｂ：想定通りの効果があったため、施策方針の精査を行いながら進めていく　Ｃ：想定を下回る効果であったため、施策方針の見直しを行う

基本目標	政策	施策	成果指標およびＫＰＩ（単位）		令和６年度 上段：目標値 下段：実績値	令和７年度 上段：目標値 下段：実績値	令和８年度 上段：目標値 下段：実績値	令和９年度 上段：目標値 下段：実績値	令和１０年度 上段：目標値 下段：実績値	単年度目標値に対する達成率	施策ごとの課題及び対応策	政策に対する貢献度	担当課
Ⅱ	2　自分らしく、住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせる環境づくり	⑪生涯を通じた健康増進の推進	特定健診受診率（%）		45.0	50.0	55.0	60.0	60.0	88.0%	健康寿命が低下傾向です。生涯を通じた健康づくりの大切さを伝え、市民が健診を受診し、自ら健康の保持増進を図れるよう働きかけます。	B	健康推進課
					43.1	44.0							
			乳幼児健診受診率（%）		99.6	99.7	99.8	99.9	100.0	100.3%			
					100.0	100.0							
		⑫介護予防・高齢者の社会参加の推進	要介護３以上の在宅サービス利用率（%）		64.5	64.5	65.0	65.0	65.5	106.4%	閉じこもり状態にあり、地域や行政等と繋がっていない高齢者が把握できていないことが課題であり、必要な事業やサービスに繋げる取り組みが求められている。まずは身近な地域につながれるよう地域の通いの場の拡充を図る。	B	福祉課
		⑬地域包括ケアシステムの深化			59.0	68.6					高齢化の進展に伴い、介護予防の推進、生活支援の担い手確保や身寄りのない高齢者への支援体制の充実等が必要である。地域の支え合い活動の充実や権利擁護支援の強化により、地域包括ケアシステムの深化を図る。	B	
		⑭地域医療体制の充実									市民病院等で地域医療を担う医師が不足しています。医学生奨学金制度を活用し、医師を確保し地域医療を支えます。	B	市民病院 健康推進課
	3　困難を抱える人への支援や地域の支え合い体制づくりの推進	⑮支え合う地域福祉づくりの推進	各種サポーター等養成者数（人）		380	380	390	390	400	94.2%	単身世帯や身寄りのない方の増加、地域活動の担い手不足により、地域住民同士の支え合い機能の維持・強化が課題となっている。住民主体の生活支援サービスや見守り活動の担い手の確保育成を図り、地域住民が互いに支え合う仕組みづくりを推進する。	B	福祉課
					653	358							
		⑯障がい者（児）福祉の充実	障がい福祉施設からの一般就労移行者数（人）		9	9	9	10	10	66.7%	就労継続支援系のサービス利用者は増加しているが、障がい福祉施設利用から一般就労に移行する障がい者は微増であるため、働く意欲がある障がい者の自立につながるような支援を継続していく。	B	
					10	6							
		⑰ひとり親・生活保護・生活困窮世帯等の自立支援と生活の安定	生活困窮者の就労者数（人）		9	9	11	11	12	511.1%	未だに支援につながっていない生活困窮者を確実に支援につなげ、自立を促す取組を強化する必要があることから、生活福祉総合相談窓口等を活用し、自立相談支援機関等との一層の連携を図る。	B	
					27	46							
誰もが学び、自分らしく輝けるまち ～子どもも大人も、地域資源を活かしながら学び合い・育ち合う～			「全国学力・学習状況調査」将来の夢や目標をもっている児童生徒の割合（%）	小６	82.4	82.4	全国平均値以上	全国平均値以上	全国平均値以上	102.4%			教育課
					81.9	84.4							
				中３	66.3	66.3	全国平均値以上	全国平均値以上	全国平均値以上	111.0%			
					75.6	73.6							
			20歳以上の週１回以上のスポーツ実施率（%）		61.0	61.0	62.0	63.0	64.0	96.2%			文化・スポーツ振興課
					61.0	58.7							
Ⅲ	1　夢を持ちたくましく生きる子が育つ環境づくり	⑱確かな学力、豊かな心、健やかな身体を育む教育の推進	「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」児童（小５）・生徒（中２）の体力合計点（ポイント）	小５男子	54.74	53.03	全国平均値以上	全国平均値以上	全国平均値以上	94.8%	各学校において対話鑑賞を行うことで、自己肯定感を高め、自分には良いところがあると思える子の増加に繋げている。また、幼少期から体を動かす習慣づくりがを行うことで、体力の底上げを行っている。	B	教育課
					52.59	50.29							
				小５女子	56.32	53.98	全国平均値以上	全国平均値以上	全国平均値以上	96.7%			
					53.98	52.19							
				中２男子	43.75	42.06	全国平均値以上	全国平均値以上	全国平均値以上	104.8%			
					42.50	44.09							
				中２女子	49.87	47.46	全国平均値以上	全国平均値以上	全国平均値以上	100.3%			
					45.32	47.62							
			「全国学力・学習状況調査」自分には、よいところがあると思う児童生徒の割合（%）	小	84.1	86.9	全国平均値以上	全国平均値以上	全国平均値以上	101.5%			
					83.2	88.2							
				中	83.3	86.2	全国平均値以上	全国平均値以上	全国平均値以上	93.0%			
					86.1	80.2							
		⑲安全・安心な子どもの居場所づくり									令和５年度登録児童数284名、令和６年度登録児童数292名、令和７年度登録児童数301名と年３%程度増加をしてきている。 待機児童数が出ないように新児童館・児童クラブの開所や施設を確保し、支援数を増やすなど対応をしている。	B	

【資料３】

令和７年度総合計画進行管理・政策評価一覧表

【政策に対する貢献度】　Ａ：想定以上の効果があったため、現状の施策方針で進めていく　Ｂ：想定通りの効果があったため、施策方針の精査を行いながら進めていく　Ｃ：想定を下回る効果であったため、施策方針の見直しを行う

基本目標	政策	施策	成果指標およびＫＰＩ（単位）	令和６年度 上段：目標値 下段：実績値	令和７年度 上段：目標値 下段：実績値	令和８年度 上段：目標値 下段：実績値	令和９年度 上段：目標値 下段：実績値	令和１０年度 上段：目標値 下段：実績値	単年度目標値に対する達成率	施策ごとの課題及び対応策	政策に対する貢献度	担当課
Ⅳ	2　誰もが生涯を通じて学び合い・実践できる環境づくり	⑳人づくり、地域づくりにつながる生涯学習の推進	社会教育団体数（団体）	37	40	43	46	50	310.0%	社会教育団体への移行は、趣旨や活動方法の認知度が課題であるため、マニュアル配布等により、理解促進を図り、継続して学べる環境を促進する。	A	地域づくり支援課
				104	124							
			市立図書館の貸出冊数（冊）	162,000	162,000	162,000	162,000	162,000	84.6%			文化・スポーツ振興課
				147,095	137,077							
		㉑文化・芸術・スポーツの推進	文化芸術・スポーツ人材バンクの登録者数（人）	26	32	38	44	50	71.9%	人口減少に伴う競技人口の減少が課題。 多様な世代が文化・芸術に親しむ機会の充実を図るため、参加者層の拡大や事業内容の精査が課題となっている。引き続き、市民ニーズを踏まえた展覧会やアート事業を実施し、文化・芸術に触れる機会の充実に取り組む。	B	
				23	23							
		㉒文化財の保存と活用	文化芸術等イベントへの参加者数（人）	46,800	49,600	52,400	55,200	58,000	114.1%	推進した事業による文化財への関心の高まりや地域への愛着の醸成など一定の成果が見らる一方で、文化財所有者の高齢化や担い手不足、保存に係る負担の増加が課題となっている。今後は、文化財の魅力発信を継続するとともに、保存活用計画の推進や支援体制の充実を図り、保存と活用の両立に取り組む。	B	
				59,807	56,588							
	魅力と活力があふれる産業のあるまち ～暮らしを豊かにする産業を育て、まちの魅力を高める～		農業経営体の法人化数（経営体）	43	45	46	48	49	108.9%			農林課
				46	49							
			新規就農者数（人／年）	3	3	3	3	3	100.0%			
				4	3							
			新規起業件数（件）	15	15	15	15	15	133.3%			商工観光課
				16	20							
			観光消費額（億円）	46.0	55.3	63.2	71.3	79.7	108.3%			
				53.7	59.9							
	1　地域の魅力を高める農林業の振興	㉓農業生産基盤の整備と保全	農地の集積面積（ha）	571	584	597	610	623	96.4%	地域計画に基づき、地中間管理機構を活用した、農地の集積・集約を推進し、令和７年度末の集積率は約70%となりました。今後も、地域計画のブラッシュアップを実施していくとともに集積率の向上に努めていきます。	B	農林課
				568	563							
			耕作放棄地の面積（ha）	378	376	374	372	370	116.0%			
				330	324							
		㉔東御ブランド力の強化と特産品による地域振興	市内ワイナリー数（軒）	13	14	14	14	15	107.1%	「ワインシティ・とうみ」の実現に向け、生産者等で企画・運営するワインフェスタ開催への支援により、ワインを通じた「とうみ」ファンの獲得に結び付けている。 農畜産物を振興する地域おこし協力隊による新たな視点による、ワイン振興やブランディング・プロモーション支援を実施し、生産者支援に取り組んだ。	B	
				15	15							
		㉕農業の担い手の育成・支援と安定的な農業経営の確立	環境に配慮した農業の取組み面積（ha）	118	121	124	127	130	64.5%	次世代の多様な担い手が充実しているまちの実現に向け、県、JA等の関係機関と連携し、新規就農相談会等に参加した。また、経営等に困っている農業者、特に新規就農者を中心にに、個別訪問する等支援を実施しました。引き続き、関係機関と連携して、支援を実施していきます。	B	
				106	78							
		㉖地域の里山及び民有林の適正な管理								森林経営計画に基づき、計画的な森林整備、保育事業に対する補助を行った。また、放置された森林でライフラインに支障のある部分について、適正な管理を行うための支援を行った。	B	
	2　暮らしを豊かにする商工業の振興	㉗商工業の育成とにぎわいの創出	商工会新規加入事業者数（事業者）	20	20	20	20	20	120.0%	事業所の建築事業や機械装置設置事業への助成、融資のあっせん及び、市民まつりやフリーマーケット等のイベントの開催を通じ、商工業の振興と発展に寄与した。今後は事業の整理や廃止等も検討し新たなニーズに応える持続可能な支援体制へと転換を図る。	B	商工観光課
				20	24							
		㉘新規起業者への支援	中心市街地における空き店舗数（店舗）	9	8	7	6	5	160.0%	商工会が中心となり、起業家育成講座である創業塾を継続開催することで、創業希望者への基礎知識の提供に努めた。今後は、受講者の着実な開業や定着に向け、開業資金や空き店舗改装への助成金新設等を検討していく。	B	
				6	5							

【資料３】

令和７年度総合計画進行管理・政策評価一覧表

【政策に対する貢献度】　Ａ：想定以上の効果があったため、現状の施策方針で進めていく　Ｂ：想定通りの効果があったため、施策方針の精査を行いながら進めていく　Ｃ：想定を下回る効果であったため、施策方針の見直しを行う

基本目標	政策	施策	成果指標およびＫＰＩ（単位）	令和６年度 上段：目標値 下段：実績値	令和７年度 上段：目標値 下段：実績値	令和８年度 上段：目標値 下段：実績値	令和９年度 上段：目標値 下段：実績値	令和１０年度 上段：目標値 下段：実績値	単年度目標値に対する達成率	施策ごとの課題及び対応策	政策に対する貢献度	担当課
Ⅴ	3　まちににぎわいをもたらす観光の振興	㉙地域資源を活用した着地型観光の推進	主要観光施設入込客数（人）	558,600 620,700	633,900 614,600	709,300	784,700	860,000	97.0%	ガストロノミー・ウェルネス・グリーンの各種ツーリズムの造成・実施・充実、海野宿開宿400年記念事業の支援、湯の丸レンゲツツジ保全活動等に取り組んだ。今後はさらに着地型旅行商品の企画・造成・実施・流通・分析等に取り組む。	B	商工観光課
			リピーター率（%）	68.5 46.7	69.0 68.6	69.5	70.0	70.0	99.4%			
		㉚観光客受入環境及び観光施設の整備	延べ宿泊者数（人）	55,800 62,765	69,700 79,244	85,100	102,000	120,400	113.7%	戦略的な観光振興施策等のため、ビッグデータ等を活用した観光客動態及び消費行動分析、観光資源・意識調査、PRイベント等に取り組んだ。また、うんのわのリニューアルオープン、海野宿の看板・パンフレットの英語解説文作成等を行った。引き続きPRに努めるとともに、今後はガイドの育成等にも取り組む。	B	
	便利で安心して暮らせるまち ～便利に暮らすための社会基盤を充実するとともに、いざという時の備えを皆で整える～		長寿命化計画に基づく修繕実施数（箇所）	3 3	8 6	13	18	23	75.0%			建設課
			公共交通延べ利用者数（人）	48,000 38,560	52,000 40,180	56,000	57,000	58,000	77.3%			商工観光課
			東御市内での刑法犯罪の発生件数（件）	80 92	80 78	80	80	80	97.5%			生活環境課
	1　都市インフラの維持・充実	㉛安全・快適な道路環境の整備								５年ごとの点検結果により、重要度・緊急性に応じて、修繕計画を見直す必要がある。早期措置段階の橋梁を優先的に修繕します。	B	建設課
		㉜公共交通の利便性向上	公共交通の収支率（%）	13.0 10.7	14.0 10.3	15.0	16.0	17.0	73.6%	車両6台体制による通年運行により、効率化と利便性が向上し利用者が増加した。一方で、電話予約が8割を占めるため回線が混雑する課題が生じている。今後は、繋がりづらさの解消に向け、ウェブ予約への移行を推進していく。	B	商工観光課
		㉝上下水道の維持・管理	下水道施設統合数（施設）	1 1	ー ー	1	ー	1		西宮、上八重原水系の水質改善のための施設整備工事を行った。	B	上下水道課
		㉞ゆとりある住環境づくりの推進	公営住宅長寿命化計画に基づく修繕個所数（箇所）	1 0	3 1	5	6	6	33.3%	国の交付金が要望どおりに交付されないため、予定よりも事業が推進できないが、優先順位を定め、必要な箇所の修繕を進める。（建設課）	B	建設課
			空き家バンク契約成立件数（件）	13 24	26 19	39	52	65	73.1%			企画振興課
	2　災害に強い地域づくりの推進	㉟防災意識の高揚と防災体制の充実	防災ラジオの世帯普及率（%）	80.0 79.7	80.0 79.8	80.0	80.0	80.0	99.8%	市全体の防災意識向上のため、本年度より新たな取り組みとして、モデル避難所を設けた防災訓練を実施します。	B	企画振興課
			市防災訓練の参加人員（人）	7,000 中止	9,000 9,933	11,000	13,000	15,000	ー			総務課
		㊱地域消防体制の充実	消防団活動人員数（人）	671 668	672 639	673	674	675	95.1%	消防団の活動人員数減少は、消防力の低下につながる恐れがあり、地域の安心安全を守るために、従来の勧誘に加え、各種団体の協力を得ながら積極的な広報や女性の勧誘を実施するなど、地域一体となった消防体制を維持します。	B	消防課
			消防団協力事業所（事業所）	53 51	54 52	55	56	57	96.3%			
		㊲災害に強いインフラの強化								・出前講座等により、ハザードマップの周知啓発を行い、災害に強いまちづくりを進めます。（総務課） ・防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法の期限が令和12年度までとなっており、耐震改修工事を完了させるため、引続き国・県へ要望していく。（農林課）	B	総務課 農林課
	3　暮らしの安全の確保	㊳地域防犯活動の推進								雷などの天候により、緊急的な防犯灯の修繕が多く発生する場合があるため、補正予算を組んで対応する。	B	生活環境課
		㊴安心な消費生活への支援	消費生活相談件数に占める自主交渉率（%）	65.0 62.6	65.0 62.1	67.0	67.0	67.0	95.5%	SNS投資関連の勧誘、詐欺に関する相談が増えている。年に３回程度市報にて特殊詐欺の事案について周知しているが、SNSを活用し、更なる周知に務める。	B	
		㊵交通安全活動の推進	交通事故件数（件）	65 93	65 72	65	65	65	90.3%	悲惨な事故が１件でも減るよう、継続して年４回実施する交通安全運動、市内小中学校や保育園の交通安全教室等で交通事故防止意識の向上を図る。	C	

【資料３】

令和７年度総合計画進行管理・政策評価一覧表

【政策に対する貢献度】　Ａ：想定以上の効果があったため、現状の施策方針で進めていく　Ｂ：想定通りの効果があったため、施策方針の精査を行いながら進めていく　Ｃ：想定を下回る効果であったため、施策方針の見直しを行う

基本目標	政策	施策	成果指標およびＫＰＩ（単位）	令和６年度 上段：目標値 下段：実績値	令和７年度 上段：目標値 下段：実績値	令和８年度 上段：目標値 下段：実績値	令和９年度 上段：目標値 下段：実績値	令和１０年度 上段：目標値 下段：実績値	単年度目標値に対する達成率	施策ごとの課題及び対応策	政策に対する貢献度	担当課
Ⅵ 持続可能な選ばれるまち ～時代に合った魅力発信や行財政改革により、市内外からの共感や愛着を高める～			ふるさと納税寄付件数（件）	25,000 23,338	26,000 21,276	27,000	28,000	29,000	81.8%			企画振興課
			人口の社会増減数（人）	＋75 －34	＋75 －25	＋128	＋128	＋128	－33.3%			
			行政手続等のオンライン申請件数（件）	1,300 3,219	1,400 4,910	1,500	1,600	1,700	350.7%			
			経常収支比率（％）	91.9 91.2	91.4 93.6	90.9	90.4	89.9	97.6%			総務課
	1　シティプロモーションの推進	㊶地域ブランドの構築・発信	県内市における東御市の認知度（位）	18 19	17	16	15	14	89.5%	ふるさと納税寄附件数は計画値には達しなかったものの、寄附単価は昨年度よりは増加した。今後も積極的なプロモーションを推進していく。	B	企画振興課
			SNS等デジタルを活用した情報発信件数（件）	1,850 2,060	1,850 2,861	1,900	1,950	2,000	154.6%			
		㊷シビックプライドの醸成								東御市の認知度向上には課題が残っているため、東御市クリエイター塾の継続開催を通してシビックプライドの醸成を引き続き図っていく。	B	
	2　移住・定住の促進	㊸Ｕ・Ｉ・Ｊターンと定住の促進	行政サポートによる移住者（人）	40 38	45 36	50	55	60	80.0%	働き世代の移住推進のため、移住相談と就業相談を同時に行うセミナー等の開催を通して、就業支援を強化していく。	C	企画振興課
	3　DXによる行政サービスの利便性向上	㊹ＤＸの推進	スマートフォン向け行政アプリ登録件数（件）	100 446	150 808	200	200	250	538.7%	アプリへの掲載情報や手続案内の充実を図り、市民の利便性向上につなげるとともに、スマートフォンの操作方法の案内等を通じてデジタルデバイド対策に取り組む。	B	企画振興課
	4　市民の信頼に応える行財政経営の推進	㊺効果的で持続可能な行財政経営の推進	市税収納率（％）	99.4 99.4	99.4 99.4	前年度以上	前年度以上	前年度以上	100%	持続可能な財政運営の推進の基本方針に基づく取組を進めることで、歳入に見合った予算規模となるように見直しを進める。	B	税務課
			普通財産の売却件数（件）	8 8	8 16	8	8	8	200%			総務課
		㊻市民の声に向き合う広報・広聴活動の充実								情報発信については市報やSNSを活用して必要な情報を適確に届けられている。広聴については認知度の向上を図り、市報への掲載機会の増加、ＳＮＳの積極的な活用を行う。	B	企画振興課
		㊼広域連携による共同事業の促進								実態が不明または形骸化した取組みが散見される。第４次定住自立圏共生ビジョンの策定（R8年度）に際して、現実的な視点での方向性へと精査を図る。	B	